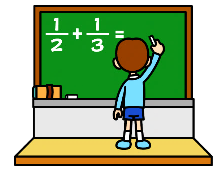




# 令和5年度 上長崎小 学力向上プラン



## I 各種学力調査結果を踏まえた「短期プラン」

### 1 R4重点課題の改善状況とR5全学年共通の重点課題

- ◆R4重点課題の「読解力」については、特に5・6年生において改善できていない。
- ◆R5は、国語科で「知識・技能」に関連する課題が大きく、算数科で「数と計算」の課題が大きい。
- ◆**全学年共通の重点課題**を、国語科は「知識及び技能」領域の「**語彙**」と「**文や文章**」、算数科は「数と計算」領域の「**小数の計算（及びそれにつながる四則計算）**」とする。

### 2 2学期以降、各学年で重点化する指導内容とその具体的取組（全：全校共通課題から 数：学年課題から）

	重点化する指導内容	具体的取組（関連単元、授業での取組、キュビナ等）	
1年生	国	全：語句の量を増やし文章の中で使う	・ことばあつめブックをクロムブックで作り、新しく学んだ言葉などを書きためる（いつでも使えるようにする）。
		1：文章をはっきり音読し、文字を丁寧に書く	・スキル、漢字ノート、キュビナ等を使い、漢字や音読に丁寧に取り組ませ、家庭での復習が徹底できるように進める。
	算	全：1位数同士の繰り上がり繰り下がりのある計算	・ブロック等を操作しながら、「10といくつ」という数の見方や計算の意味に着目しながら計算する。
		1：個々に合った反復練習	・キュビナにある5分間復習に取り組み、児童それぞれの課題に応じた問題を反復練習する。
2年生	国	全：語彙・語句のまとまりに気づき、語彙を豊かにする	・「ことばのたからばこ」カードを作り、単元ごとに新しく学んだ言葉などを書き溜め、活用させる。
		2：主語と述語の関係に気付く	・単元「主語と述語に気をつけよう」の重点化（2h→4h）。
	算	全：3位数の加法と減法	・単元「たし算とひき算のひっ算」の重点化（10h→12h）。
		2：九九の構成と習熟	・2学期に九九を習得させ、3学期には授業の初めにマス計算などで繰り返し学習させ、定着させる。
3年生	国	全：様子や行動を表す語句	・物語文や説明文の文章を中心に、様子や行動を表す言葉の確認を繰り返し行う。
		3：主語と述語、こそあど言葉	・物語文では、主述の関係と、様子や行動を表す言葉とのつながりを説明文では、こそあど言葉が何を指しているのかを捉えさせる。
	算	全：小数の加法・減法	・単元「小数のしくみとたし算、ひき算」の重点化（3h→5h）。
		3：文章問題	・「問題文で何を問われているのか」の読み取り（キーワードや主語・述語をつかむ等）と、問題のつながりを考えさせながらの問題解決の反復。
4年生	国	全：気持ちや性格を表す語句	・物語文の気持ちや性格を表す語句（1学期も含め）を随時追加掲示し、「精査・解釈」や「書くこと」の学習で活用させる。
		4：学んだことをまとめて書く	・学習したことの振り返りを書く場面をつくり、例示を基に、書き表すことができるようにする。
	算	全：整数－小数	・加減法の筆算と3年「小数のしくみとたし算、ひき算」の復習（キュビナ）。
		4：基本の四則計算	・基礎計算タイムを算数の時間に5分間実施（1分30秒計算→1分30秒で答え合わせ、予備2分で授業に支障がないようにする。）。
5年生	国	全：主語と述語	・主語と述語を見つけて線を引かせたり、自分の書いた文の中で、主語と述語のねじれがないか確かめさせたりする活動を仕組む。
		5：漢字の書きとり	・漢字を繰り返し練習させるとともに、小テストでこまめに評価し、間違えた漢字の反復練習によって、確実に定着を図る。
	算	全：小数の乗法・除法	・単元「分数と小数、整数の関係」の重点化（6h→10h）。
		5：数と計算	・1学期の小数単元（乗法・除法、小数倍）の復習（キュビナ）。
6年生	国	全：思考に関わる語句	・「しかし」「要するに」「考える」「だろう」「～は～より…」「～が～すると…」等の語句の使い方を教室に常掲し、活用させる。
		6：理解したことを基に、考えをまとめる	・授業のまとめ・ふりかえりを自分の言葉で書かせる。（ふりかえりチェック ⇒ 自由記述へ移行）
	算	全：小数の乗法・除法	・5年生の小数単元（乗法・除法、小数倍）の復習（キュビナ）。
		6：図形を構成する要素	・円、立体の性質を言葉や図等を用いて記述する活動を充実させ、面積、体積の公式理解へとつなげる。

### 3 全校としての成果指標

1年後の各種学力調査において、国語科は「語彙」と「文や文章」、算数科は「小数の計算」に関する問題の平均正答率等を「**全国（県）と同等程度（-3ポイント以内の差）以上**」とする。



## II 学習・生活状況等の改善を含めた「中期プラン」

### 1 全国学力・学習状況調査結果による本校児童の学習や生活状況の特徴

特に優れているところ（更に伸ばしたいこと5つ）	全国平均との差（%）	上長崎小の割合（%）
①国語の勉強は好きだ。	+27.8	89.4
②英語の勉強は好きだ。	+20.1	89.4
③学校に行くのは楽しい。	+14.7	100.0
④学活で、自分が努力すべきことを決めて取り組んでいる。	+13.7	89.4
⑤先生は、自分のよいところを認めてくれていると思う。	+10.2	100.0

課題（改善したいこと3つ）	全国平均との差（%）	上長崎小の割合（%）
①国語の書く問題では、最後まで解答を書こうと努力した。	-14.7	66.0
②算数の授業は好きだ。	-10.3	51.1
③算数の言葉や数、式を使って、わけや求め方などを書く問題では、最後まで解答を書こうと努力した。	-5.8	74.5

### 2 「学力向上を目指す6つの視点」による各種取組の継続

